

東光寺報

編集・発行
曹洞宗 東光寺
〒359-0012
所沢市坂之下 383 番地
TEL/04-2944-3531
FAX/04-2945-2408

教育雑感

東光寺兼務住職

松永全隆



信仰によって得たものを心の柱として、自分自身の人格をたかめ完成させることは大事であり正しく調った人生観を持つ事につながって行くものと思います。教育も又、そこに位置すると思えます。

以前に学校教育の中で道徳教育の必要性が指摘され、現場の先生方がとまどいました。学力、体力の低下も問題になりました。そして行き着く所は「心の教育」の大切さでありました。ゆたかな心を持った子供を育てるといふことは教育の根本であり、あなたの信仰心のもとになっていきますお釈迦さま、宗祖道元禅師さま、多くの祖師さま方のみ教えにかなうことでもありません。

個人の信仰を家庭教育の中に生かしたいものです、そして今、勉学にお励みのお子さまには目標を見すえてただひたすら努力する「精進」の言葉の意味するものを学びの中にしつかりとり入れていただきたいと思えます。

昔は人の手によって船を操作し目的の港に着くよう必死の努力をしました。それでも無事入港できない船もありました。今はなんでも自動化の時代、船も自分の力で自由に航海しています。そのかわりに世の移りかわりも早く、うっかりしておりますと自分自身を置き去りにしてしまいかねません、心を失ってはロボットも同然です。そんな事のないよう静かな心の落ち着きを持ちつづけ、物事を正しく判断できる力を身につけたいものです。

これからやってきます暑夏にまけぬご一家皆様の健やかな生活を心から祈り申し上げます。

合掌

東光寺の近況



檀徒会会長
星野清

拝啓 檀家の皆さん今日は。早いものです。もう一年が経ちお盆が来ますね。又本年は新役員さんが一人決まりました。所沢市久米の住人で小野栄一さんと云う方がなりましたので宜しくお願ひ申し上げます。ご紹介致します。

又本年はお寺さんの話して金毘羅様の裏山が大分あれで暗いのでなたにかお願ひ出来るかとの事であり、総会の日に皆さんに話した所、それは木下造園さんに話してみたらどうかとのことで早速木下造園さんの木下利男さんにお願ひにいつたら快くお返事をいただき手入れをして頂きました。墓地の方から坂の方までやって頂き大変明るくきれいになりました。

また本年は所沢市曹洞宗十ヶ寺に一度来る順番の総会の会場が坂之下の東光寺と決定しましたので、平成十七年六月二十日に特派布教師福島島長楽寺住職中野重孝老師をお迎えして法話をお願いしてお話をしてもらいました。いろいろなお話を聞くことができ、とても良い時間を過しました。

又石材やさんのご協力によりまして墓地も順調にいつている様に聞いております。

当東光寺も息子さんの俊成さんが、今は駒沢大学三年になったとのことで、住職の座もそう遠くはないと思っております。

これも一重に東光寺役員皆様の松永先生始め関係役員皆さま方の御協力の賜と固く信じている次第であります。安松の長源寺の住職の松永先生には一方ならぬ御協力をいただき本当に有難く私達役員一同心から厚く厚く御礼申し上げます次第であります。

おかげ様で当東光寺も種々順調に推移している様に思われますので本当に有難いことだと思っております。これからも私達役員は菩提寺である東光寺の益々の御発展を心からご祈念を申し上げまして言葉は足りませんが時報に変えさせて頂きます。

終りになりましたが東光寺の檀家の皆様方の今後益々の御健勝と御多幸をお祈り致します

